

阿蘇くまもと空港 新旅客ターミナルビル供用開始

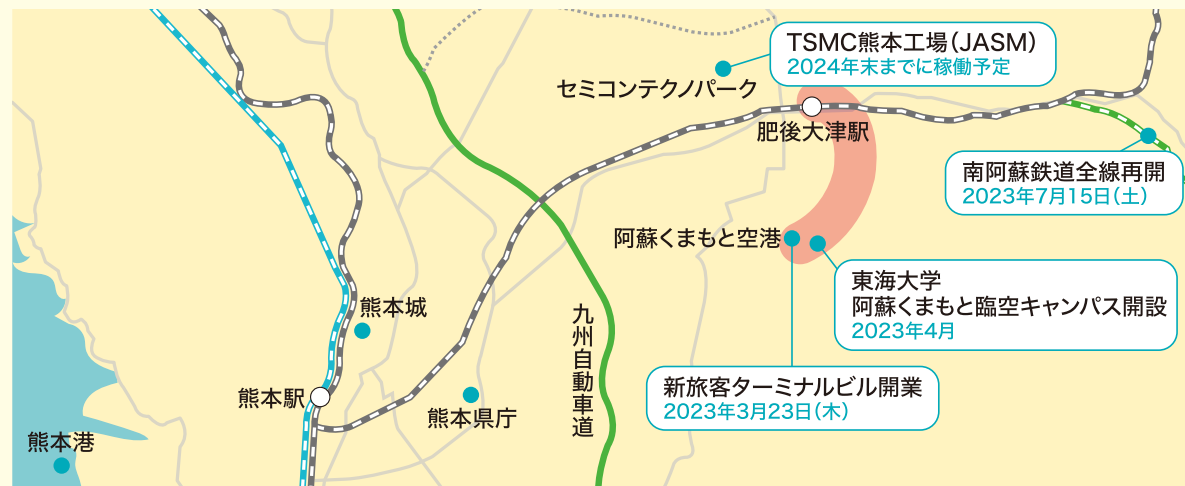


国内線と国際線のターミナルビル機能が一体化した新旅客ターミナルビルが3月23日(木)に開業します。デジタル技術の活用により、搭乗手続きの時間が短縮され、保安検査通過後の搭乗待合エリア内の店舗面積が従来の約50倍の広さになるなど、利便性が大きく向上します。
問い合わせ先: 交通政策課 ☎096-333-2168



空港アクセス鉄道

阿蘇くまもと空港へのアクセスを抜本的に改善し、50年後、100年後の熊本の未来の礎とすることを目的し、JR豊肥本線肥後大津駅と空港を結ぶ空港アクセス鉄道の整備に向けた取り組みを進めています。
問い合わせ先: 交通政策課 ☎096-333-2169



UXプロジェクト

県では、空港周辺地域を核にライフサイエンス分野の新産業創出を目指す「UXプロジェクト」を進めています。令和4年10月には本プロジェクトの拠点「Pre-UXイノベーションハブ」をテクノリサーチパーク内に開設しました。また、県が連携する東海大学では、熊本地震で被災した農学部のア蘇キャンパスに代わる新しい学びの拠点となる「阿蘇くまもと臨空キャンパス」を令和5年4月に開設します。
問い合わせ先: 産業支援課 ☎096-333-2319



『新しいくまもと』

阿蘇くまもと空港新旅客ターミナルビルの開業をはじめ、新しい熊本が形になりつつあります。県では、熊本の輝かしい未来に向け、これからも県民の総幸福量の最大化を目指して参ります。



台湾訪問で更なる 半導体産業の集積へ



TSMC本社訪問の様子

「熊本-台北」双方向 チャーター便の就航



県では、東アジアを中心に新規国際航空路線の誘致に取り組んでいます。特に、台湾線については、TSMCの熊本進出等により、今後航空需要の増加が見込まれることから、既存の「熊本-高雄」線の再開に加えて、「熊本-台北」線の早期実現を目指しています。1月のチャイナエアライン本社へのトップセールスの結果、阿蘇くまもと空港の新ターミナルビルが開業する3月23日(木)に、熊本と台北を結ぶ双方向のチャーター便が就航することとなりました。チャーター便を契機に、熊本と台湾の交流を促進し、今後の定期便化に繋げて参ります。

問い合わせ先: 交通政策課 ☎096-333-2356

令和5年1月に、知事、県議会議長、関係市町、経済団体のトップから成る訪問団で台湾のTSMC本社を訪問しました。今回の訪問を契機に、熊本への更なる半導体産業の集積に取り組みます。さらに、今回の訪問では台湾の航空会社であるチャイナエアライン本社、友好提携50周年を迎えた台湾高雄市等も訪問し、意見交換や団体交流を行いました。熊本と台湾との間で、幅広い分野での交流が一層盛んになるよう、経済団体とも協力しながら、積極的に取り組みを進めます。

問い合わせ先: 観光交流政策課 ☎096-333-2754

台湾からの誘客強化

今回の台湾訪問では、台湾の旅行会社を訪問し、本県への観光客誘致の働きかけを行いました。その結果、台北桃園空港・熊本空港発着の旅行商品が台湾で販売され、3月末には台湾から熊本へのツアーが実現します。今後も台湾からの誘客を強化して参ります。

問い合わせ先: 観光振興課 ☎096-333-2315

益城町復興まちづくり

熊本高森線4車線化事業は、令和5年度末までに熊本市側から惣領交差点までの約1.6km区間の供用開始を目指して進めています。また、木山地区の土地区画整理事業の区域内では、益城町の新庁舎も今月完成し、新しい家々も建ち始めており、益城町の新しい街並みが見えてきました。
問い合わせ先: 益城復興推進室 ☎096-333-2526



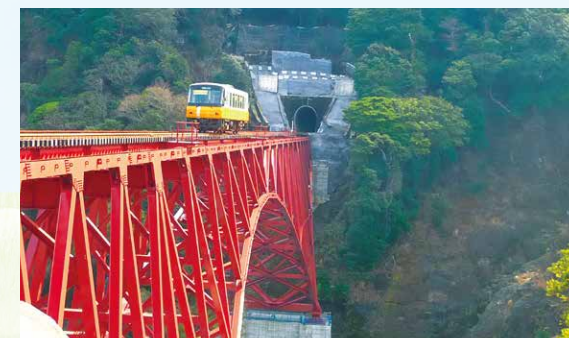
熊本高森線



益城町木山地区

南阿蘇鉄道全線再開

南阿蘇鉄道では令和5年7月15日(土)の全線運転再開及びJR豊肥本線への乗入れの開始に向けて準備が進められています。
問い合わせ先: 交通政策課 ☎096-333-2167



復旧が完了した第一白川橋梁

の創造

天草未来大橋開通

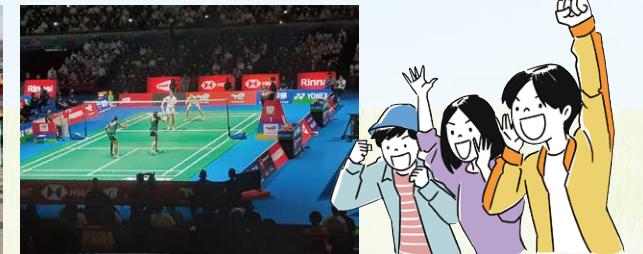
「熊本天草幹線道路」の一部区間となる「本渡道路」が2月25日(土)に開通しました。この道路は、新たな「天草未来大橋」により、天草の上島と下島を結ぶ、全長1.3kmの自動車専用道路です。朝夕の交通混雑の緩和や観光客の利便性向上などの効果が期待されています。
問い合わせ先: 道路整備課 ☎096-333-2497



天草未来大橋

国際スポーツ大会開催

熊本県スポーツコミッションでは、スポーツが持つ多様な力を県の活力につなげるため、7月のラグビー国際試合、10月の国際自転車ロードレース「ツール・ド・九州2023」、そして11月の国際バドミントン大会Super500「熊本マスターズジャパン」の成功に向け、官民一体となって取り組んでいます。
問い合わせ先: 観光企画課 ☎096-333-2356



くまもんベース

JR肥後大津駅の津町ビクターセンターがくまもんの秘密基地「くまもんベース」として3月19日(日)にリニューアルオープンします。くまもんのイメージカラーである黒・赤・白を基調にした空間に生まれ変わります。
問い合わせ先: くまもんグループ ☎096-333-2133



県防災センター完成

災害対応の拠点となる防災センターと県央広域本部との合築庁舎が令和5年5月に完成します。
問い合わせ先: 財産経営課 ☎096-333-2088



震災ミュージアムオープン

熊本地震の遺物展示や語り部との交流などを通して、熊本地震の教訓を分かりやすく伝え、自然の恵みや熊本の魅力を発信する「体験・展示施設」が令和5年夏に南阿蘇村にオープンします。
問い合わせ先: 観光交流政策課 ☎096-333-2011



こども図書館

世界的な建築家の安藤忠雄氏から県に寄贈される「こども図書館」が県立図書館隣接地に令和6年春にオープンする予定です。
問い合わせ先: 社会教育課 ☎096-333-2697



くまもと産業復興エキスポ

熊本地震及び令和2年7月豪雨からの創造的復興に加え、半導体産業の更なる集積など、本県の産業の姿を国内外に発信します。(開催日: 令和6年2月28・29日)
問い合わせ先: 商工政策課 ☎096-333-2313